

月刊

ひでかじ



7

7月7～8日にかけて熱川ハイツにて「歌って走って海・山満喫ツアー」が行われました。まずは受付でくじを引き、班分けを行います。ゾウ(杏奈)・うさぎ(花梨)・きりん(優花)・ウシ(朱里)・ブタ(まあや)・ネコ(蘭)に別れ、メンバーはチームリーダーとのこと。そのメンバーは園児服に、頭には動物の耳を付けて登場。美香ちゃんのギターに乗せて「青空フォークライブ」でお客さんを迎えました。続いて班ごとに分かれてウエルカムトークタイム。蘭ちゃんがまだ到着していないとのことで、美香ちゃんとかれんちゃんが「ネコ」を担当しました。またOGの京本百加ちゃんも、このトークタイムから参加。楽しいトークに花が咲きました。初日の撮影会は強風のため体育館に移動。蘭ちゃんも到着して、メンバーは園児服のまま撮影会に挑みます。首から下げた動物のリーダーカードを小道具に笑顔でポーズを取っていた杏奈ちゃん、裏返っていたことを指摘されてびっくりしていました(^^;)。



橋本美香 小川杏奈 清水花梨 香取優花 森朱里 桜木まあや 鈴木蘭 京本百加

Tシャツに着替えて2度目の撮影会が行われます。風も収まったことから、プールサイドに移動します。小道具に浮き輪やビート板が登場して、夏らしい写真が撮れました。元の場所に戻って再びトークタイム。まだテストが終わってないとまあやちゃん。月曜日までテストがあるとか。先月のA.I.S.Aスペシャルの時に今回のお誘いがあったと百加ちゃん。バイトのシフトを変更して参加してくれたそうだ。休憩後、ツアー恒例のテキヤのツーポラが始まります。今回のルーレットの内容は、デモ警備の婦人警官(美香)、サマーガール(杏奈)、お祭りガール(優花・まあや)、チャイナカフェ(花梨・朱里)、掟ポルシェ(蘭)、帰ってきたモーモカ(百加)など。続いて、その衣装のままトランプタイム。班ごとに分かれてババ抜きや神経衰弱などを楽しみました。夕食タイムはメンバーが席までエスコート。でも席までの距離で悲喜交交があったようだ(^^;)。「健康とツアーの成功を祈って」と杏奈ちゃんの音頭で乾杯を。ここでOGの百加ちゃんが紹介されます。OGとして初ツアー参加で、今回は気が楽だとか。まあやちゃんも初ツアーで「おめでとう！」と祝福します。この日は七夕で、用意された笹の葉にたくさんの願い事がかかれた短冊が結びつけられています。“単位がとれますように”と書いたと百加ちゃん。まあやちゃんは“頭がよくなりますように”と書いたとのことで、「お部屋一緒だから教えてあげる」と百加ちゃん。まあやちゃんは数学が苦手だそうだ。“身長伸びますように”と書いた花梨ちゃんに「無理！」ツッコミが(^^;)。杏奈ちゃんは“メンバーが増えますように”とリアルな願いを書いたそうで、健康な子に入ってほしいそうだ。“いつまでもかわいい女の子でいられますように”と美香ちゃん。「いくつでしたっけ」とツッコミが入り、「17才なんですよ」と返します(^^;)。“イチゴがいっぱい食べたい”と朱里ちゃん。優花ちゃんは風邪が治りきっていないことから“風邪が完治しますように”。欄ちゃんは短冊を書いてないけれど、“身長が高くなりたい”と願いたいとのことでした。



まあや・優花・美香・百加
朱里・花梨・杏奈・蘭・かれん

「チーム対抗歌合戦」は、各メンバーが自分のチームのキャラをテーマにした歌を披露。優勝チームにはバンザイが贈られますが、最下位のチームはお客さんにスミ塗りが(〇_〇)。花梨ちゃん(ウサギ)は『うさぎさんの恋物語』を披露。蘭ちゃん(ネコ)は、まだ入ったばかりということで百加ちゃんが助っ人として、一緒に『ネコふんじゃった』を披露します。“ビッグスター”と呼ばれて張り切っていましたが、残念ながら上手く歌えませんでした。杏奈ちゃん(ゾウ)は『ぞうさん』。優花ちゃん(きりん)は『きりん』。朱里ちゃん(ウシ)は『べこの子うしの子』。まあやちゃん(ブタ)は『5匹のこぶたとチャールストン』を披露。ワーストはネコチームということで、お客さんがスミを塗られます。優勝はウシチームの朱里ちゃんでした。2回戦は、“SKiの曲で動物が出てくる曲”で対決ということで、朱里ちゃんは『時代はサーカスの象に乗って』。優花ちゃんは『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』。杏奈ちゃんは『何故？なぜ？』。欄ちゃんは、百加ちゃんと一緒に『は～い』を披露。花梨ちゃんの『クジラは海の王様』を披露します。ワーストは、スターがいるにも関わらず、またしてものネコチームが指名され、お客さんに再び墨ぬりが(〽;)。審査員のツボを突いた選曲をした朱里ちゃん、お客さん有志のダンスチームが会場を沸かせた花梨ちゃんが優勝しました。続いてジャンケン大会が行われ、勝ち残った1名がサイン入りポラをゲットしました。2戦目はなんと百加ちゃんが勝ってしまい、“ジャンケンのビッグスター”と言われちゃいます。百加ちゃんが勝ってしまったので、今度はポラを賭けて百加ちゃんとお客さんがジャンケンをしますが、お客さんが全滅してしまい、「スターは見せるところが違う」とツッコミまれていました。

SHOW TIMEの第1部はフレッシュな3人が歌うということで、蘭ちゃんが『年下の男の子』。まあやちゃんが『青春ラブソディ』。朱里ちゃんが『おまじない』を披露します。第2部はアコースティックということで、美香ちゃんのギターで『たなばたさま』を披露した後は、アカペラで『今日の日はさようなら』を披露。ここで長年スタッフとして働いてくれた石田さんが辞めてしまうとの発表が。「5年間ありがとうございました。最後までよろしくお願いします」とあいさつをなされました。次はangel♡のコーナーで、元祖angelの杏奈ちゃんと百加ちゃんが「二人合わせてangel♡～」と元気に登場します。「いろんな意味でキツイの～」と百加ちゃん。一回り大きくなって帰ってきたようだ(〽;)。ソロ曲では百加ちゃんが『チョコあげる！』を歌詞を変えて披露。今回はチョコの代わりに菓子を渡していました。最後は7月10日に還暦を向ける高橋プロデューサーに向けて『Happy Happy Birthday』を披露。メンバーからの色紙や、今回還暦スペシャルとして発刊された「しでかし」が進呈され、みんなで『ハッピーバースデー』を歌い高橋プロデューサーを祝福しました。その後行われたオプションのナイトライブでは、OGの百加ちゃんが初参加。1曲目は百加ちゃんがすごい好きな曲ということで、『ちいさな私』を披露。百加ちゃんは辞める前に、たくさん詞を出したそう。でも「辞めてしまったので、披露するタイミングがなくなった」と美香ちゃん。新しいアルバムの曲の中にも詞を付けたものがあったそう。

「今のSKiで好きな曲」では、杏奈ちゃんの『大好き』で、他には『クルクル・ハンカチーフ』で「なんてイイ曲なんだろう。泣いちゃいそうになる」と百加ちゃん。「意外でした」と美香ちゃん。百加ちゃんのリクエストで美香ちゃんが『HEY!HEY!HEY!』を披露し、ラストはお客さんの多数決で『うたかたの夢』を披露。アンコールで『天使の翼』を披露して、終了しました。



百加・まあや・美香・優花
かれん・蘭・杏奈・花梨・朱里

二日目は朝のお散歩から。今回はいつもより遅めの時間の 8 時からスタート。花梨&蘭・杏奈&優花・美香&朱里・まあや&百加組に分かれて出発。お散歩といってもホテル屋上の敷地内プールの側を通り、海に見えるテラス奥までのプチお散歩。百加ちゃんは昨夜、杏奈ちゃん・まあやちゃん・かれんちゃんと同じ部屋で、1 番最後まで起きていたらしい。まあやちゃんに勉強を教えるということでしたが、数学を教えることができなかったとか(^^;)。1 週間くらい前にピアスをあけたそうで、早く好きな物を付けたいそう。ネイルのネコはキティちゃんですごいやってもらったとか。大学の面接の時、面接をした先生が“ももクロ”が好きで、「誰派ですか？」とちょっと盛り上がったそう(^^;)。大学が遠くて二十歳になったら学校の近くに住みたいそう。朝食を済ませてチェックアウトした後は、朝のお散歩と同じ場所で撮影会。今回もソロとペアの撮影が行われました。撮影会後、散策の予定を変更して、昨日ウェルカムトークタイムをした場所で、トークタイム。朱里ちゃんはツアーでハワイに行きたいとか。飛行機に乗るのは大丈夫なようだ。朱里ちゃんはお兄ちゃんと弟がいる 3 人兄妹だとか。昼食は、カレーライス。お客さんの要望でおかわりも OK になり、おかわりするお客さんが多数いたとか。昼食後の自由時間では、メンバーもお土産を買っていたようだ。午後は、昼食を摂ったレストランでトークタイムに。今回は希望メンバーのところへ。百加ちゃんは「安定の百加席が空いています」とお客さんと呼び込みます(^^;)。わさびアイスに興味深々の百加ちゃん。池袋に全国のいろんなアイスを置いている店があるとか。SKi を卒業してから外食が増えて体重が増えたとか(>_<)。百加ちゃんは太りやすい体質らしい(^^;)。午後のスポーツ大会では体育館でバドミントンを行います。チーム対抗戦ということで、6 班を 2 コートに分けて試合開始。1 回戦はネコチーム(蘭)とウサギチーム(花梨)が対戦し、ネコチームが勝利します。勝ったネコチームがシードのゾウチーム(杏奈)と対戦し、ゾウチームが勝利して決勝戦へ。別のコートでは急遽作られた百加チームとブタチーム(まあや)が対戦し、ブタチームが勝利します。ウシチーム(朱里)ときりんチーム(優花)はウシチームが勝利。準決勝では、朱里ちゃんのスマッシュがまあやちゃんにヒットしてしまうハプニングがありましたが、ブタチームが勝利して決勝戦へ進みます。こちらでも激戦となりましたが、杏奈ちゃんのゾウチームが優勝しました。次にメンバー対抗戦。初戦は美香・百加・かれんチームと杏奈・朱里・蘭チームが対戦し、美香・百加・かれんチームが勝利。花梨・優花・まあやチームと決勝戦を行い、花梨・優花・まあやチームが優勝しました。「私たちメンバーもとっても楽しい 2 日間を過ごせました」と杏奈ちゃん。OG の百加ちゃんからも「楽しかったです。」とあいさつがありました。杏奈ちゃんからは「帰るまでがツアー」ということで、クギを刺されます。最後の握手会では、お客さんからの優しい言葉に思わず泣いちゃう百加ちゃんでした。そんな SKi 時代と変わらない百加ちゃんだからまた SKi に遊びにきてくれることなのでしょう。最後にお別れポラを撮ってツアーは終了となりました。



橋本美香

小川杏奈

清水花梨

京本百加

香取優花

森朱里

桜木まあや

鈴木蘭

7月15日に西武園ゆうえんちにて「みんなで1日ピクニック気分」が行われました。10時40分頃西武園ゆうえんち入口に集合すると開園時間は1時からという看板が(>_<)メンバーが到着し、1班から6班に分かれます。1班のメンバーは杏奈、2班優花、3班花梨、4班朱里、5班まあや、6班美香の順で近くの狭山湖畔までメンバーと一緒に移動し、到着後はそのままトークタイムに。美香ちゃんは7月28・29日の大阪イベント等には遠征せず、お休みだとか。すでに予定も決まっているそう。7月10日には同日付でIJRを退職されたスタッフIさんの慰労と同日誕生日の高橋Pの誕生日のお祝いに、OGの片平妃菜子ちゃんの誕生日のお祝いも兼ねてパーティーが行われたとか。その後、狭山湖歩道にて撮影会に入ります。あまりの好天気で暑かったことから水分補給をする中で撮影会が行われました。撮影会後は少し移動して木陰で班ごとのトークタイムに。まあやはテストも終わり、来週学校に行くと夏休みに入るそう。あかりちゃんの今日のファッションポイントは「ひらひら」だとか。小学生の頃はヤンチャで木に登ったりしたことがあったそうだが、さすがに今は登ったりしないようだ(^^;)。開園時間になり、まずはレストランモンヴェールで昼食を。パスタの専門店、お客さんは「スクリーコースターソーセージパスタ」を和風ソースとトマトソースの2種類からチョイスします。メンバーは「びっくりジャイロのエビフライパスタ」を食べたようだ。昼食後は班ごとに分かれて移動。花梨ちゃんは「空飛ぶ絨毯」「ジェットコースター」が苦手だとか。でもディズニーランドの「スペースマウンテン」は大丈夫なようだ。最初のアトラクションはメリーゴーランド。メンバー全員と、希望したお客さんがメリーゴーランドに乗ります。次はバイキング。ここでもメンバーと、希望したお客さんが乗りますが、杏奈ちゃんは絶叫系の乗り物が苦手なようで、一人だけお留守番に(^^;)。乗り込んだメンバーは下を向いて絶叫を抑えていた様子で、ようやく揺れが収まった頃に笑顔で手を振っていました。その後はハローキティの「メルヘンタウン」へ移動。ステージではちょうどキティちゃんがイベントを行っていて、記念撮影やツーポラ中に、イベントを見ていたメンバーと一緒にジャンケンをして楽しむ姿も見受けられる中、同時にメンバーそっちのけで楽しむお客さんも多数いたとかいいないとか(^^;)。再び班ごとに分かれてトークタイムになります。優花ちゃんは基本的に乗り物はダメだけど、乗りたがりです。乗ってしまい、本番で泣いてしまうこともあるとか。さっきのバイキングでも泣きそうだったとか。杏奈ちゃんは、乗り物は苦手でお化け屋敷も無理だとか(^^;)。ディズニーランドはパレードなどがあるから楽しめるそう。最後は希望メンバーと一緒に移動した後、出口付近で握手会が行われます。今日の思い出を語り合い、名残惜しくもお開きとなりました。



橘本美香

小川杏奈

清水花梨

香取優花

森朱里

桜木まあや

6月24日に初台 The DOORS にて～全曲 Live Part7～「レパトリー完全制覇計画」が行われました。今回は150曲目からスタート。まずは『君だけの道』『誰もがきっと』『キュンとする』『風薫る』『卒業』を披露。久しぶりに“4人1組”の曲を披露して「さりげなく入った」と美香ちゃん。「さりげなくなかった」とツッコミが入ります(^^;)。美香ちゃんと歌うのが憧れだったと杏奈ちゃん。先輩4人で歌っているのを見ることが多くて、一緒に歌えて「成長したなあ」と思えたそう。成長しましたよ」と美香ちゃんが応えると、「美香さんより年上なんで…」と杏奈ちゃん。“美香さんは永遠の17歳”とのことで、「先輩だね」と返す美香ちゃんでした(^^;)。メンバー紹介のテーマは『虫歯の思い出』。虫歯になったことがないので、しっかり歯磨きをして作らないようにしたいと朱里ちゃん。虫歯と思っていたけど、浮いているだけで虫歯じゃなかったと結菜ちゃん。幼稚園の頃になったけれど、乳歯で抜けて良かったと花梨ちゃん。人生でなかったことがないのでお婆ちゃんになっても健康な歯でいたいと杏奈ちゃん。「小学の頃に葉っぱが見える場所に虫が入ってきた」と“虫歯の思い出”を語る優花ちゃん(^^;)。小学の頃に歯医者によく行って、治療後にももらえるおもちゃが楽しみだったとまあやちゃん。小さい頃歯医者さんが苦手で、治療後にアクセサリをもらえてから行けるようになったと蘭ちゃん。よく虫歯で痛い思いをしたと美香ちゃん。銀歯のところが痛くなって外すときに喉に落ちそうになって、助手の方がピンセットで追いかけて舌に傷がついてしまったとか。今回はカバー曲が多いとのことで、美香ちゃんのギターに乗せて披露。『500 マイルス』は日本語詞を付けて披露。『花はどこへ行った』『ロコモーション』に続いて、『サルビアの花』と『若者たち』を朱里ちゃんとまあやちゃんが、『青い鳥』を蘭ちゃんが披露。ドキドキ感が客席に伝わって来て緊張して聴いているお客さんたちでした。『白い珊瑚礁』は初披露で美香ちゃんが弾き語りに挑戦。全曲ライブでレパトリーを増やしちゃうところが SKi らしいですね(^^;)。『「いちご白書」をもう一度』は花梨ちゃん。こちらは美香さんのプレッシャーを感じて歌っていたらしい(^^;)。続いては唱歌コーナーで『ふるさと』『故郷を離るる歌』を披露した後、花梨ちゃんが SKi 在籍期間にほとんどやったことがないレアな曲ということで、『知らないうちにいじめている』『春になれば』『ON THE ROCK』『愛は激しく』を披露しました。「残り少なくなって来た」のアナウンスに、「え～～～」と声をそろえるお客さん。「この声を聴くために頑張ってきた」と杏奈ちゃん。終盤は『縁もゆかりの R & R』『天使のアイス』『恋をしようよ』と明るめの曲で盛り上がります。『青い鳥』に初挑戦した蘭ちゃん、一人だったので緊張したそうですが、何回か聴いたことがある曲で良かったそう。音程に苦労したとまあやちゃん。詞の内容が難しかったと朱里ちゃん。優花ちゃんは激しさに心残りがあったようで、リベンジしたいとのことでした。最後はみんなで『SING』を歌って全曲ライブは終了。『これだけは許せないこと』を順番に言って退場していきます。「食べていたガムを道に捨てていく人」と朱里ちゃん。「授業中に横で貧乏揺すりする人」と花梨ちゃん。「電車を待っていると割り込んでくる人」と結菜ちゃん。「私の名前を“蚊取り線香”という人」と優花ちゃん。「歩きながらツバを吐く人が許せない」とまあやちゃん。「煙草のポイ捨てをする人」と蘭ちゃん。美香ちゃんは「“昔可愛かったね”という人」とだとか(^^;)。「SKi を知らないのに文句を言う人は許せません」と杏奈ちゃん。PROTEST が通じると良いですね。



美香・結菜・まあや・蘭・朱里
花梨・杏奈・優花

同日に「みんなが、あのロダンの作品に成る日」公演が行われました。メンバー紹介のテーマは「私と美術の関係」。幼稚園の頃から7年間習っていたけれど、「得意ではありません」と朱里ちゃん。高二と今(高三)の担任が美術の先生と結菜ちゃん。「高校卒業まで関わっていくのかな」と思うそう。成績も美術とは仲良くありません」と花梨ちゃん。「私も苦手な教科」と杏奈ちゃん。見るのも気が進まないけれど、これから見た方がいいかなとも思うそう。「絵がすごく嫌いで楽しくないけれど2〜3番目に終わるタイプ」と優花ちゃん。「美術には興味がないけれど、絵が上手になりたいです」とまあやちゃん。比較的みんな美術とは愛称が良くないようだ(^^)。今回は子供の虐待問題やストーカーなど、難しい問題を考えるとのことで、まずは常識チェックで簡単な学力テストを行います。杏奈ちゃんが出題して、朱里ちゃんが助手を務めます。自信の程を聞かれて「バッチリです」と花梨ちゃん。文章の穴埋め問題や、計算問題・漢字の書き順問題などが出題されます。優秀な成績を収めて今後の期待が集まり「期待はしないでください」とまあやちゃん。「朱里ちゃんの学力が気になります」と花梨ちゃんが言うと、「結構まずいですよ」と杏奈ちゃん。4文字熟語には朱里ちゃんも参加しますが、最初のお題のように悪戦苦闘していたようだ(^^)。「老若男女」は噛まないでと注意がはいりますが、期待通りに「ろうにやくにゃんによ」と答える朱里ちゃんでした(笑)。

「朱里ちゃんの意外な一面を見れた」と優花ちゃん。いよいよゲストの PANTA さんと蘭ちゃんを迎えて“ロダンの作品になる”コーナーがスタート。最初のテーマは『親の子供虐待問題』について考えます。まずは虐待の例を挙げて問題意識を共有してから討論を。虐待されて育った親が、同じようにしてしまうという意見や、過保護に我が儘放題に育った環境もあるという意見も。小さい子は「泣くのが仕事」という言葉もあって、親に問題があるとの意見が多かったようだ。親のストレスが溜まりすぎていると PANTA さん。昔は村全体で子供を育てていたの、一人で育てるのにはムリがあるとのこと。

「地域ぐるみで支援して、母たちのストレスを無くせば虐待も減るのでは」との意見でまとまりました。続いてのテーマは『ストーカー問題』について。以前 SKi でもストーカー法実行にむけて署名運動をしたことありますが、法律が出来ても実際取り締まることが出来ないという現実があります。「警察が動かないなら、頭脳警察が動きま

す」と PANTA さん(^^)。警察との間に自警団など、取り締まってくれるところがあれば…という意見が出ました。続いて「原発事故と再稼働について」。原発が壊れた後に、最初はこんなに大変なことになるとは思わなかったと杏奈ちゃん。広島に原爆が落とされて、「過ちは二度と繰り返さない」とあるけれど、原発を作るのはおかしいのではないかと疑問を投げかける PANTA さん。自然のエネルギーを使う努力をみんなでしていくのが必要と纏める美香ちゃんでした。充実したコーナーで、一つのテーマを挙げて意見を出し合うのが SKi の特徴と結菜ちゃん。一人一人意見を持って、自分の意見を共感できて良かったとまあやちゃん。PANTA さんと美香さんがトークを盛り上げてくれて、恋愛トークで口論になるのが面白かったと杏奈ちゃん(^^)。みんなが“考える人”になった公演でした。



結菜・まあや・朱里・美香
優花・杏奈・花梨



PANTA

橋本美香

